

Art Truck Project News

✳ アートトラック・プロジェクトニュース June 2013

VOL.1

創刊号：アートトラック・プロジェクト発足

アートトラック・プロジェクトとは、トラックのボックスの両側面と後部に障がいと共に生きる方々の作品を描くプロジェクトです。

だんだんボックスとは！

<http://www.dandanbox.com>



だんだんボックスとは、障がいがありながらも素晴らしい才能を持つアーティストの作品を、さまざまな商品にデザインして販売し、その売上げの一部をアーティストや福祉施設へ、作品提供の報酬として還元する仕組みです。

このプロジェクトは2010年にスタートしました。最初の商品は段ボール箱。真っ白な段ボールにカラフルな絵が映えて、送る人の想いや夢を乗せ、受け取る人へ繋いでくれます。段ボール箱以外にもショッピングバッグや銀行の現金封筒など、企業ならではの活用方法から支援自販機まで参加の輪が広がっています。

地元の企業が支援することで、障がい者の方々が仕事を得、生きがいを持ち社会参加できるような「やさしさのネットワーク」が広がることを願っています。



だんだんボックス実行委員会 妹川裕子

この度、福岡運輸さまとのコラボレーションでアートトラックを制作させて頂くこととなり、この素晴らしいチャンスを頂きましたことにだんだんボックス一同心より深く感謝しております。

そして何より、この初の試み(アートトラック)に大変に興味しております。障がい者のアーティストの作品が施された福岡運輸さまのトラックが全国を走り移動していく姿を想像するだけで、ワクワク感が止まりません。きっと、小さなお子様から高齢者のみなさまにまで、幅広く楽しんで頂けることと思います。

多くのみなさまと、感動そして喜びを共有できるような、素晴らしい作品に仕上げていきたいと思っております。

社長の声



代表取締役社長 富永泰輔

ご家族と共に！

アートトラック・プロジェクトは福岡運輸のCSR活動の一環として、初めて取り組むものです。私と、だんだんボックスさんの出会いは福岡の若手経営者の会で事務局 妹川さんの講演を聞き、その活動内容に共感したのがきっかけです。ただ単に知的障がい者の方々に資金援助をするのではなく、彼らが描いた暖かい絵をアートとして世の中に提供し、その対価として彼らの自立を手助けする。この活動であれば、一時の支援でなく、持続可能な社会貢献が可能です。

社会貢献は少しでもいいから、長く続けることが大事です。

だんだんボックスさんにとっても、今回のトラックのボックスに絵を描くというのは初めての取り組みになるそうです。今後、このプロジェクトがどのような方向に向かっていくかは、今回のメンバーである白石さん・室屋さん・宮本さんの頑張りにかかっています。めっちゃめっちゃ期待しています。

3人にとってもいい経験になると思いますし、今回のプロジェクトが社員の皆さんにも共感していただけたらうれしいです。

社員の声



福岡運輸株式会社 福岡支店
地場集荷配送 江頭宏幸

- ・障がいと共にアート活動をしている方々がいる事をご存知ですか。
まったく知りませんでしたし、福岡に本部があることにもビックリしました。
- ・アートトラックの取り組みについて
障がいのある方と私たちをつなぎ社会へ還元する、新しい形の社会貢献活動として素晴らしいと思います。私も今回お話しをしていただいた中で初めて知りましたが、もっと皆さんに知っていただけるよう内容をよく知って協力していきたいと思います。
- ・趣味について
面白いことを探している最中です。



福岡運輸 ホールディングス
総務部 総務課 藤島れい子

- ・障がいと共にアート活動をしている方々がいる事をご存知ですか。
2010年8月に誕生されたとのことですが、正直知りませんでした。まだ街中でも目にとまったことはありません。今度から意識して探してみます。
- ・アートトラックの取り組みについて
私のように、このような活動があることを知らない方々も、アートトラックが全国を走ることで、目にする機会も増え、取り組みに気づいて頂けるのではないのでしょうか。会社として、特別な福祉活動をしなくても、通常の仕事をしながら、同時にささやかながらお役にたてるならば、無理がなくていいのかもしれない。続けていくことが大切だと思います。街中で走るアートトラックに振り返って下さる方や子どもたちの笑顔を想像すると嬉しくなりますね。
- ・趣味について
ずっと山登りと茶道を続けていますが、3年前から有機農業菜園を始め、悪戦苦闘の日々です。高じて、味噌作りやぬか床なども始めました。今の課題は断捨離。先日ブックオフに本100冊以上を買い取ってもらったのですが、頂いた代金687円でした...



福岡運輸株式会社 福岡支店
九州配送センター 吉田玄二郎

- ・障がいと共にアート活動をしている方々がいる事をご存知ですか。
まったく知りませんでした。
- ・アートトラックの取り組みについて
温かみのある絵が描いてあるトラックを見た人たちが、幸せな気持ちになれる事うけあいだと思います。
- ・趣味について
バイクに乗り、風や自然と一体化することに喜びを感じています。

編集局だより



福岡運輸 ホールディングス
経理部 管理課 白石佳織

梅雨の時期というのに雨はあまり降らず気温は高くなり始め、夏本番はどうなってしまうのか。薄着の季節、体重も気になる今日この頃・・・(+o+)

さあいよいよアートトラック・プロジェクトが始動しました！初めてすることばかりで何をしたらよいのかわからず不安と期待のなかで、まずは第一段階、「社内報の発行」が無事できたので一安心。街中をアートトラックが走っているのを想像しながら、このプロジェクトを成功させるために楽しみながら頑張りたいと思います。みなさん、トラックを見かけたら自慢して下さいね(皿)このプロジェクトを通して、みなさんにこんな活動があるということを知ってもらえるきっかけになればいいなと思っています。

何か質問などあれば聞いてください！このプロジェクトをみんなで盛り上げていきましょう!!! 10月1日完成まで月一回発行になります。次号もお楽しみに☆